

平成22年度図書館情報メディア研究科プロジェクト研究 研究成果報告書

種 目	国際交流		研究代表者 氏 名	緑川信之
研究課題	中国・韓国・日本における図書館情報学の研究と教育			
研究組織（研究代表者及び研究分担者）				
氏 名	所属研究機関・部 局・職	現在の専門	役割分担	
緑川信之	図書館情報メデ ィア研究科・教 授	図書館情報学	全体統括	
溝上智恵子	同・教授	高等教育政策	日本における図書館情報学教育の調査・報告	
松本紳	同・教授	計算物理	同上	
歳森敦	同・准教授	行動モデル	同上	
谷口祥一	同・教授	情報組織化	日本における図書館情報学研究の調査・報告	
辻慶太	同・准教授	図書館情報学教育	同上	
芳鐘冬樹	同・准教授	計量書誌学	同上	
大庭一郎	同・講師	図書館情報学	コンファレンスの運営	
研究目的				
<p>韓国釜山大学との国際交流協定に基づき、釜山大学文献情報学科，中国人民大学情報資源管理学部（釜山大学と協力協定を締結），および筑波大学図書館情報メディア研究科の間でコンファレンスを開催し，3国の図書館情報学に関する情報交換を行っている。一昨年度に釜山大学において第1回コンファレンスを「中国・韓国・日本の図書館情報政策」というテーマで開催し，今年度は本研究科において「中国・韓国・日本における図書館情報学の研究と教育」というテーマで，2010年9月10-11日に開催した（昨年度は新型インフルエンザのため中止）。</p>				
研究成果				
<p>溝上智恵子教授，松本紳教授，歳森敦准教授が日本の図書館情報学教育の現状について調査を行い，その成果を報告した。また，谷口祥一教授，辻慶太准教授，芳鐘冬樹准教授が日本の図書館情報学研究の現状について調査を行い，その成果を公表した。</p> <p>また，釜山大学，人民大学からも，それぞれの国の図書館情報学教育及び研究の現状について報告があり，3国の図書館情報学の状況について理解を深めた。</p> <p>さらに，本研究科と人民大学とはまだ協力協定を結んでいないが，コンファレンスを通じて協定を結ぶ気運が高まり，現在，両国で検討中である。</p>				
<p>代表的な研究発表・特許等の成果一覧、特記事項等 コンファレンス報告書 Conference 2010: Research and Education of Library and Information Science in China, Japan and Korea. 10-11 September 2010, University of Tsukuba.</p>				